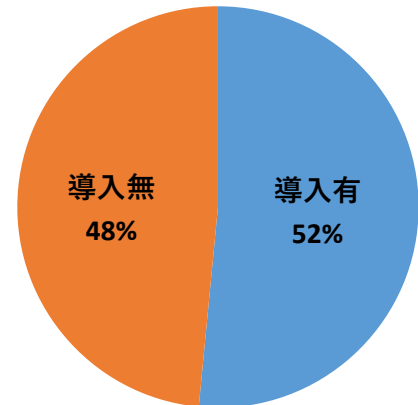


1 発達障がい児者やその家族への相談窓口体制

発達障がい者窓口の相談窓口の設置状況

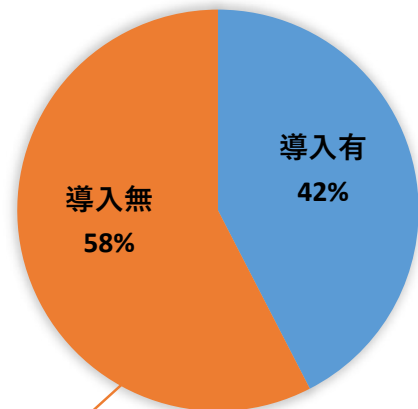
	R3	R6
導入有	21	17
導入無	12	16
合計	33	33



2 健診で所見となった児童等へのフォローアップ体制整備

巡回支援専門員整備の取組状況

	R5	R6
導入有	8	14
導入無	25	19
合計	33	33



【R5実施状況】

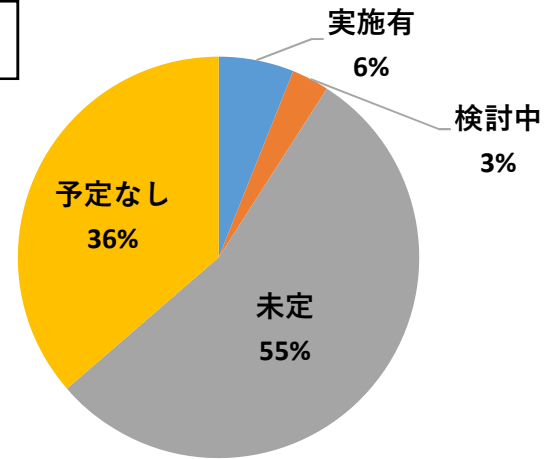
対象児童実人数：平均150人 最大581人
 延実施回数：平均109回 最大904回

保健師と心理療法士が月1回
 保育園を訪問し、相談・支援
 を行っている。

3 発達障がいのある子どもを育てる養育者への支援

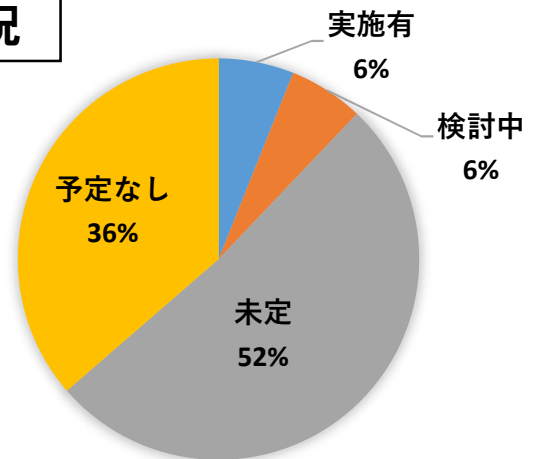
「ペアレントメンター」の導入状況

		R5	R6
実施有		/	2
実施無	検討中		1
	未定		18
	予定なし		12
合計			33



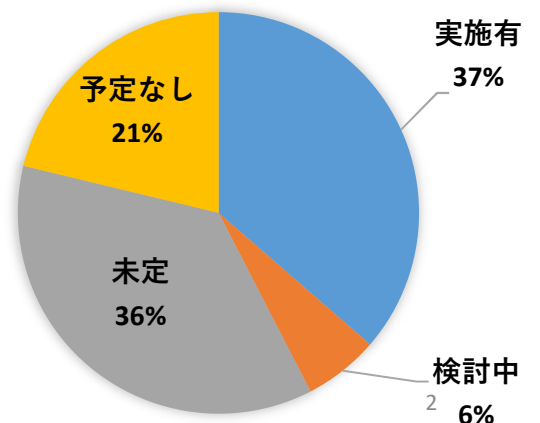
「ペアレントプログラム」の導入状況

		R5	R6
実施有		2	2
実施無	検討中	1	2
	未定	30	17
	予定なし		12
合計		33	33



「ペアレントトレーニング」の導入状況

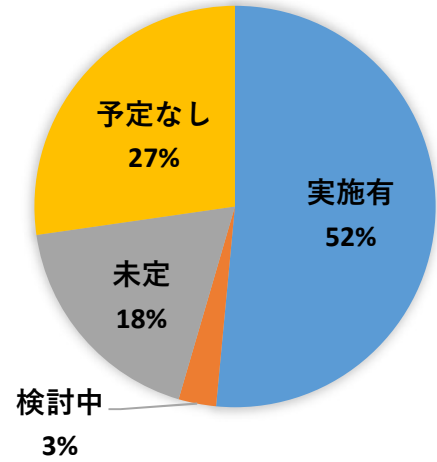
		R5	R6
実施有		10	12
実施無	検討中	2	2
	未定	21	12
	予定なし		7
合計		33	33



4 早期の診断や支援開始に向けた取組

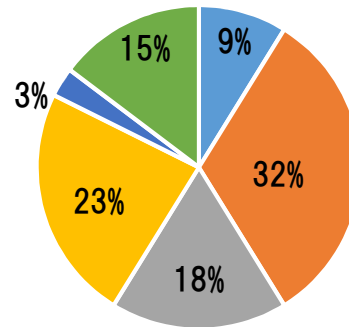
児童の知能検査の実施状況

		R5	R6
実施有	実施有	/	17
	検討中		1
	未定		6
	予定なし		9
	合計		33
実施無			



【実施可能な知能検査】

全訂版田中ビネー	9%
田中ビネーV	32%
WISCⅢ	18%
WISCⅣ	23%
WISCⅤ	3%
その他	15%



【実施場所、実施時期】

- ・ 教育相談、発達支援相談会
- ・ 就学児健診

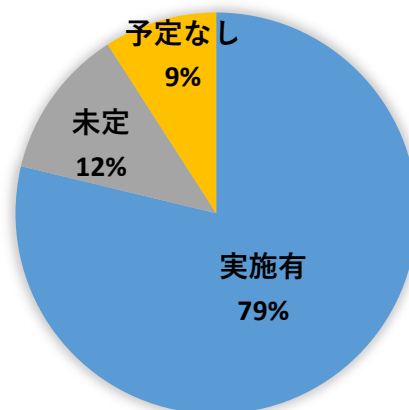
【対象者】

- ・ 年長児
- ・ 小学生・中学生
- ・ 検査及び支援が必要とみなされた児童

4 早期の診断や支援開始に向けた取組

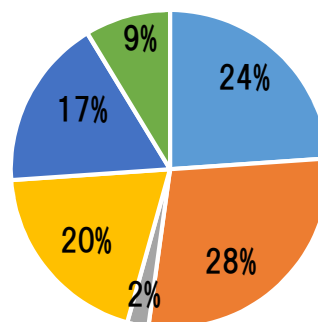
児童の発達検査の実施状況

		R5	R6
実施無	実施有	/	26
	検討中		0
	未定		4
	予定なし		3
	合計		33



【実施可能な発達検査】

遠城寺式	24%
S-M社会生活能力検査	28%
KIDS	2%
新版K式発達検査	20%
新版K式発達検査2020	17%
その他	9%



【実施場所、実施時期】

- ・ 教育相談、発達支援相談会、就学相談
- ・ 巡回相談
- ・ 幼児健診及び健康相談後のフォロー

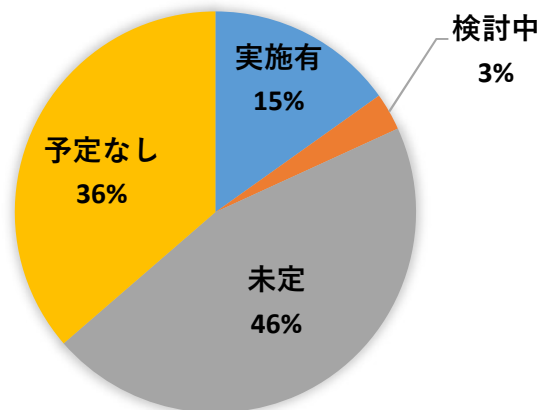
【対象者】

- ・ 乳児、幼児、年長児（未就学児）
- ・ 小学生・中学生
- ・ 検査及び支援が必要とみなされた児童
- ・ 希望者

4 早期の診断や支援開始に向けた取組

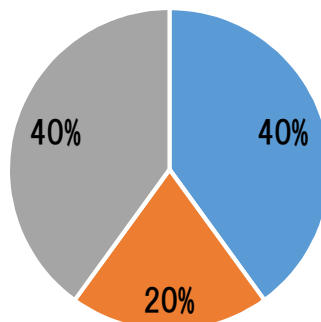
アセスメントツールを活用した簡易診断実施状況

		R5	R6
実施無	実施有	7	5
	検討中		1
	未定	26	15
	予定なし		12
合計		33	33



【実施可能な簡易診断】

- M-CHAT 40%
- PARS-TR 20%
- その他 40%



【実施場所、実施時期】

- 療育教室、発達支援相談
- 幼児健診、1歳6か月健診

【対象者】

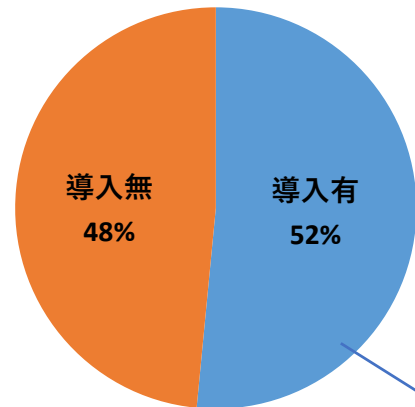
- 就学前の幼児、年長児
- 児童生徒
- 健診対象者

5 教育と福祉の連携

情報共有のための手段としての「個別支援ファイル」の活用状況

	R5	R6
導入有	19	17
導入無	14	16
合計	33	33

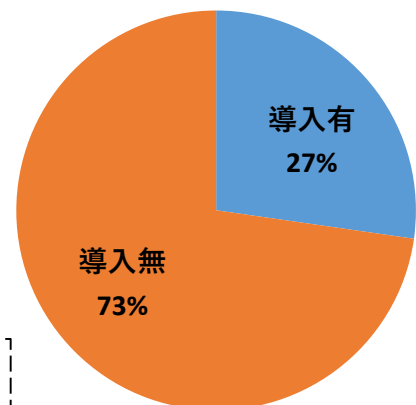
※子どもの支援に関する情報共有を図るためのツールとして、市町村で作成している母子管理カードとは別に、発育歴や特徴、対処法などを記したもので基本的には保護者が管理しているものを想定している。



作成はしているが、書き込みや管理が大変で、活用が難しい部分がある。

地域障害児支援体制強化事業に基づく取組の実施状況

	R5	R6
導入有		9
導入無		24
合計		33



【取組内容】

- ・ 児童発達支援センターへの人材配置
- ・ 幼児期特別支援コーディネーターによる園巡回
- ・ 保健師と相談支援専門員による巡回相談
- ・ 巡回支援専門員整備
- ・ 自立支援協議会への参加・情報共有